

平成28年度京都府立峰山高等学校学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（計画段階）

学校経営方針（中期経営目標）	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>○ 京都府北部の中核校として、伝統を継承しながら高い理想を求め続け、地域に信頼される学校づくりを推進する。</p> <p>○ 教育スローガン（校是）、教育方針、教育目標及び求める生徒像の具現化のため、全教職員が一体となって取り組む。</p> <p>○ 全教育活動を通して、生徒と教職員が共に成就感と感動を味わえる、明るくさわやかな学校づくりに努める。</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートはほとんどの項目で昨年度の肯定率を上回り、各目標値もほぼ達成した。生徒対象「入学して良かった」、保護者対象「入学させて良かった」はそれぞれ95%、97%という高い肯定的回答を得た。</li> <li>・各種コンテストへは約1300名、「科学の教室」へは145名、高大連携事業へは149名といずれも昨年度を上回る多くの生徒が参加した。</li> <li>・グローバルネットワーク京都交流会を始め、府立高校特色化事業を活用した各種講演会、国際交流会等様々な取組を通して国際理解が深まった。</li> <li>・遅刻者数、自主学習時間、授業満足度のいずれも目標値を達成した。</li> <li>・毎朝の教職員による積極的な校門指導、校外指導を通して、生徒の規範意識が向上すると共に、地域からの信頼も高まった。</li> <li>・学年部と生徒指導部が密に連携し、問題事象の未然防止につなげた。</li> <li>・いじめ事象へは早期発見、早期対応で迅速に解決することができた。</li> <li>・依然と厳しい就職状況の中、早期に就職内定率100%を達成した。</li> <li>・国公立4大へは推薦10名を含め、延べ34名が合格した。</li> <li>・日々の継続的取組を通して「美化清掃」への意識が向上した。</li> <li>・積極的なスクールカウンセラーの活用と情報共有により個に応じた支援が進んだ。</li> <li>・大会議室活用の工夫等により、積極的に情報視聴覚機器を活用した。</li> <li>・峰高だより、お知らせメール、各種たより等、様々な広報活動を通して保護者、地域と連携し信頼を深めた。</li> <li>・夏季面談はPTA共催のもと、95%の保護者と面談を行った。</li> <li>・京都産業21、ポリテクカレッジ京都などの地元関連企業等と連携し、ハイレベルな技能に触れることができた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点目標及び具体的方策の焦点化と目標値の検討</li> <li>・地域活動100への参加啓発</li> <li>・常習的遅刻者への効果的指導</li> <li>・学力中間層生徒の学力向上に向けた具体的手立て</li> <li>・公開授業のより効果的在り方の検討</li> <li>・校内外の継続的な服装、頭髪及び交通マナーの指導</li> <li>・部活動加入率の向上</li> <li>・学年部、教務部、各教科担当と連携強化した進路指導</li> <li>・教職員、生徒の美化清掃へのさらなる意識改革</li> <li>・図書館の貸出冊数増加に向けた効果的取組</li> <li>・メール登録者数の増加とタイムリーな情報発信</li> <li>・地元企業、校内関係分掌との連携強化による特色ある専門学科づくり</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 郷土愛の醸成と、高い理想を掲げて社会に貢献できる人材の育成</li> <li>2 授業と課外活動との両立及び希望進路の実現</li> <li>3 家庭や地域との連携</li> </ol>

※評価は4段階とし、A～Dの記号で表記する。

A：十分達成できた B：ほぼ達成できた C：あまり達成できなかった D：ほとんど達成できなかった

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
府立高校特色 化事業「グロー バルネット ワーク京都」	アカデミックミネ・プロジェクトによる学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種コンテストへの参加や検定試験、「科学の教室」への参加、高大連携事業への参加を促す。 【コンテスト参加、検定受検 延べ1100名以上】 【「科学の教室」参加 延べ150名以上】 【高大連携事業参加 延べ150名以上】</li> </ul>		
	コミュニケーション・プロジェクトによるコミュニケーション能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生や留学生、地域の方々等と交流をする。</li> </ul>		
	コミュニティ・プロジェクトによる社会貢献意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域活動100」と題し、生徒が地域で学ぶ機会を積極的に設け、各方面に参加を促す。 【地域活動参加事業数 100以上】</li> </ul>		
学習指導	主体的学習態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>教務部、学年部、生徒指導部等が連携し、保護者の協力を得て始業5分前登校を徹底させる。 【1日平均遅刻者数 6.5人以内】 【各学期10回以上遅刻者 延べ8名以内】</li> </ul>		
	学力中間層生徒の学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科、学年部、教務部、進路指導部の連携により、生徒の学力を把握し、その伸長を図る。 【自主学習時間調査 1日2時間以上】</li> </ul>		
	教科指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科と連携し、効果的公開授業の在り方を探る。 【〈授業アンケート〉「授業に満足」全体平均3.2/4.0以上】</li> </ul>		
生徒指導	規範意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期検査と毎朝の校門指導により、服装、頭髪指導を徹底し、あいさつの励行を促す。 【身だしなみ向上週間のチェック対象生徒 40名以内】</li> <li>学年部と生徒指導部との連携を密にし、いじめを含む問題事象の未然防止に努める。 【学年会での情報交換 年間8回以上】</li> </ul>		
	特別活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の加入率を向上させるとともに、学習と部活動との両立ができる環境を作る。 【新入生部活動加入率 85%以上】 【19時30分完全下校の徹底】</li> <li>ボランティア活動参加者の増加に向け、情報収集と広報活動を充実させる。 【ボランティア活動参加 延べ150名以上】</li> </ul>		
進路指導	希望進路の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年部、教務部、各教科担当との連携を強化し、生徒個々の学力、希望の実態に即した指導と取組を行う。 【国公立大学合格者 延べ40名以上】 【就職内定率 100%】 【進路検討会 教科担当者会議 年間5回以上】 【進路担任面談 年間3回以上】</li> </ul>		

人権教育	人権意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての教育活動を通じて生徒の自尊感情を高め、他者の人権を尊重する姿勢を育てる。 【〈生徒アンケート〉「生命や人権を尊重する指導が適切」 肯定率90%以上】</li> </ul>			
健康・安全指導	教職員及び生徒の美化清掃へのさらなる意識向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃点検等生徒の委員会活動を活性化させる。 【〈生徒アンケート〉「美化、清掃が行き届いた教育環境」 肯定率85%以上】</li> </ul>			
	教育相談関係生徒の実態把握と適切な支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育相談会議を適切に開催し、情報交換や支援の方法について協議する。 【定例会議 10回以上】</li> </ul>			
図書・情報活動	図書館利用の増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館を活用した教科や進路等の指導を工夫する。 【貸出数 一人年間3冊以上】 【利用者実数 350名以上】</li> </ul>			
	校内LANの適切な運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会等を通じて情報セキュリティ意識を高め、情報機器と情報を適切に取り扱う。 【校内LANの重大事象の発生 0件】</li> </ul>			
家庭・地域連携	広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPや「峰高だより」において生徒の活動を広く広報できるよう、情報共有を強化し、幅広くタイムリーに発信する。 【〈保護者アンケート〉「広報活動が充実」 肯定率80%以上】</li> </ul>			
	地域・保護者・PTAとの連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>三者面談、PTA総会、PTA事業、学校祭等への積極的な参加を促す。</li> <li>お知らせメールを活用し、学校の様子をタイムリーに保護者に伝える。 【〈保護者アンケート〉「家庭と担任や学校との連携」 肯定率75%以上】</li> </ul>			
特色ある専門学科	地元産業界との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップ受入企業を増加させ、生徒の進路希望や適性が反映できるようにする。 【17社以上】</li> <li>インターンシップ、企業見学等により職業意識を向上させる。 【関係進路 15人以上】</li> <li>インターンシップ、就職等に対する指導を充実させ、地域に根差した人材の育成に繋げる。 【事前・事後指導5時間以上】 【地元求人5社以上】</li> </ul>			